

参照したGRIスタンダード
以下を除き全て2016年版
207:税金 2019
303:水と廃水 2018
306:廃棄物 2020
403:労働安全衛生 2018

文中のSR2022は、当社のサステナビリティレポート2022を指します。

本GRIスタンダード内容索引の報告対象期間は、SR2022と同一です。

また、文中のコーポレート・ガバナンス報告書の参照URLは、日本取引所グループ（JPX）が運営するサイトのURLになります。

本GRIスタンダードの内容索引内のURL箇所は、クリックすると該当ページにジャンプします。

共通スタンダード

番号	開示事項	該当箇所
102:一般開示項目		
組織のプロフィール		
102-1	組織の名称	HP：会社概要 (https://www.t-hasegawa.co.jp/company/outline)
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	HP：FOOD & DRINK (https://www.t-hasegawa.co.jp/flavor) HP：HOME & BEAUTY (https://www.t-hasegawa.co.jp/fragrance) 特定の市場で販売が禁止されている製品またはサービス：なし
102-3	本社の所在地	HP：会社概要 (https://www.t-hasegawa.co.jp/company/outline)
102-4	事業所の所在地	HP：国内&海外ネットワーク (https://www.t-hasegawa.co.jp/company/facilities)
102-5	所有形態および法人格	HP：会社概要 (https://www.t-hasegawa.co.jp/company/outline)
102-6	参入市場	有価証券報告書 ：事業の内容 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=5) ：セグメント情報 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=90) 長谷川香料グループの価値創造ストーリー ：#03 現在の姿 (https://www.t-hasegawa.co.jp/files/hasegawa_group_value_creation_story.pdf#page=5)
102-7	組織の規模	有価証券報告書 ：主要な経営指標等の推移 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=2) ：従業員の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=9) ：経理の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=58) ：大株主の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=32) HP：国内&海外ネットワーク (https://www.t-hasegawa.co.jp/index.php/company/facilities) 長谷川香料グループの価値創造ストーリー ：#03 現在の姿 (https://www.t-hasegawa.co.jp/files/hasegawa_group_value_creation_story.pdf#page=5)
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	有価証券報告書 ：従業員の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=9) ESGデータブック2022 ：P.11 人権労働関連データ（雇用形態別・地域別従業員数） 長谷川香料グループの価値創造ストーリー ：#04 価値創造の源泉 (https://www.t-hasegawa.co.jp/files/hasegawa_group_value_creation_story.pdf#page=6) 従業員数の著しい変動：なし
102-9	サプライチェーン	SR2022 ：P.18 CSR方針1 調達＞基本的な考え方＞ステークホルダーとの関係性＞長谷川香料グループのサプライヤー概況
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	国内外のサプライヤーに生じている重大な変化は把握しているが、機密情報につき非開示
102-11	予防原則または予防的アプローチ	SR2022 ：P.55 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動＞リスクマネジメント＞推進体制・ガバナンス 影響度、発生可能性、リスクレベル等を総合的に勘案し、全社的に管理すべき重点リスクを選定し、予防的アプローチを採用している。 『技術立社』を社とし、香りを通じて豊かな社会づくりに貢献するため、一人ひとりが遵守すべき事項として「長谷川香料企業行動規範」を定め、遵守している。
102-12	外部イニシアティブ	SR2022 ：P.13 賛同・参画している主な団体・イニシアティブ HP：サステナビリティへの取り組み (https://www.t-hasegawa.co.jp/csr)
102-13	団体の会員資格	SR2022 ：P.13 賛同・参画している主な団体・イニシアティブ HP：サステナビリティへの取り組み (https://www.t-hasegawa.co.jp/csr)
戦略		
102-14	上級意思決定者の声明	SR2022 ：P.3 トップメッセージ HP：サステナビリティ＞トップメッセージ (https://www.t-hasegawa.co.jp/sustainability/greeting)
102-15	重要なインパクト、リスク、機会	有価証券報告書 ：事業等のリスク (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=12) SR2022 ：P.11 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制＞[3]KPIの策定 ：P.56 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動＞リスクマネジメント＞推進体制・ガバナンス＞主要なリスク
倫理と誠実性		
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	SR2022 ：P.5 長谷川香料グループの存在意義 ：P.15 長谷川香料企業行動規範
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	SR2022 ：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動＞コンプライアンス＞推進体制・ガバナンス コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.12 1．内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況 (https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=12) コーポレート・ガバナンスに関する基本方針 ：内部通報 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=4)

ガバナンス		
102-18	ガバナンス構造	コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.4 1. 機関構成・組織運営等に係る事項 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=4 有価証券報告書 ：コーポレート・ガバナンスの状況等 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=37 SR2022 ：P.10 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (2)サステナビリティ推進体制の整備 ：P.47 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>コーポレート・ガバナンス>推進体制・ガバナンス
102-19	権限移譲	SR2022 ：P.10 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (2)サステナビリティ推進体制の整備 ：P.18 CSR方針1 調達>推進体制・ガバナンス ：P.22 CSR方針2 環境>推進体制・ガバナンス ：P.31 CSR方針3 人権労働>推進体制・ガバナンス ：P.41 CSR方針4 品質安全>推進体制・ガバナンス ：P.47 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>コーポレート・ガバナンス>推進体制・ガバナンス ：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>コンプライアンス>推進体制・ガバナンス ：P.55 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>リスクマネジメント>推進体制・ガバナンス ：P.62 CSR方針6 イノベーション>推進体制・ガバナンス
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	SR2022 ：P.10 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (2)サステナビリティ推進体制の整備 当社のサステナビリティに関する責任者は代表取締役社長です。 代表取締役社長は取締役会構成員であり、最高ガバナンス機関の直属となっております。
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	コーポレート・ガバナンスに関する基本方針 ：P.10 株主との建設的な対話に関する方針 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=10 SR2022 ：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	有価証券報告書 ：役員の状況 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=42 コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.4 1. 機関構成・組織運営等に係る事項 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=4 ：P.15 コーポレート・ガバナンス体制 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=15 SR2022 ：P.48 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>コーポレート・ガバナンス>推進体制・ガバナンス>取締役・監査役の多様性
102-23	最高ガバナンス機関の議長	コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.4 1. 機関構成・組織運営等に係る事項 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=4 有価証券報告書 ：役員の状況 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=42 第60回定時株主総会招集ご通知 ：第1号議案 取締役8名選任の件／取締役候補者とした理由 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material/172795/00.pdf#page=6
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	有価証券報告書 ：コーポレート・ガバナンスの概要 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=37 コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.15 コーポレート・ガバナンス体制 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=15 コーポレート・ガバナンスに関する基本方針 ：P.9 独立社外取締役 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=9 ：P.12 社外役員の独立性判断基準 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=12 SR2022 ：P.48 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>コーポレート・ガバナンス>推進体制・ガバナンス>取締役・監査役の多様性
102-25	利益相反	有価証券報告書 ：役員の状況 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=42 ：株式の保有状況 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=54 ：関連当事者情報 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=93
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	コーポレート・ガバナンスに関する基本方針 ：P.6 取締役会の役割・責務、経営陣への委任 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=6 SR2022 ：P.10 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (2)サステナビリティ推進体制の整備
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	コーポレート・ガバナンスに関する基本方針 ：P.6 取締役会の構成 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=6 ：P.10 取締役・監査役のトレーニング https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material1/172106/00.pdf#page=10
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.2 補充原則 4－11③：取締役会・監査役会の実効性確保のための前提条件 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=2 SR2022 ：P.11 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (3)KPIの策定 ：P.49 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>コーポレート・ガバナンス>推進体制・ガバナンス>取締役会の実効性評価
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	有価証券報告書 ：内部統制システムの整備の状況 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=39 ：リスク管理体制の整備の状況 https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=41 コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.12 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=12 ：P.10 リスク管理体制の整備の状況 https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=10 SR2022 ：P.10 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (2)サステナビリティ推進体制の整備 ：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント ：P.55 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動>リスクマネジメント>推進体制・ガバナンス

102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	同上
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	SR2022 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	SR2022 ：P.2 編集方針 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制
102-33	重大な懸念事項の伝達	コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P. 12 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況 (https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=12)
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	重大な法令違反：なし SR2022 ：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動> コンプライアンス> 2021年度の主な取り組み
102-35	報酬方針	有価証券報告書 ：役員の報酬等 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/\$100N4B4/00.pdf#page=51) コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.8 取締役報酬関係 (https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=8)
102-36	報酬の決定プロセス	有価証券報告書 ：役員の報酬等 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/\$100N4B4/00.pdf#page=51) コーポレート・ガバナンス報告書（2021年12月22日時点） ：P.8 取締役報酬関係 (https://www2.jpx.co.jp/disc/49580/140120211206447077.pdf#page=8)
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	有価証券報告書 ：役員の報酬等 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/\$100N4B4/00.pdf#page=51) 第60回定時株主総会招集ご通知 ：決議事項 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/ir_material/172795/00.pdf#page=2)
102-38	年間報酬総額の比率	—
102-39	年間報酬総額比率の増加率	—
ステークホルダー・エンゲージメント		
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	SR2022 ：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント
102-41	団体交渉協定	ESGデータブック2022 ：P.17 人権労働関連データ（労使関係、賃金の状況）
102-42	ステークホルダーの特定および選定	SR2022 ：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	同上
102-44	提起された重要な項目および懸念	なし SR2022 ：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動> コンプライアンス> 2021年度の主な取り組み
報告実務		
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	有価証券報告書 ：事業の内容 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/\$100N4B4/00.pdf#page=5) ：関係会社の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/\$100N4B4/00.pdf#page=8) SR2022 ：P.2 編集方針 ESGデータブック2022（各データの集計範囲を記載）
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	SR2022 ：P.2 編集方針 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (1)CSR方針の策定 ESGデータブック2022（各データの集計範囲を記載）
102-47	マテリアルな項目のリスト	SR2022 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (1)CSR方針の策定
102-48	情報の再記述	なし
102-49	報告における変更	なし
102-50	報告期間	SR2022 ：P.2 編集方針
102-51	前回発行した報告書の日付	同上
102-52	報告サイクル	同上
102-53	報告書に関する質問の窓口	同上
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	—
102-55	内容索引	本資料
102-56	外部保証	—
103：マネジメント手法		
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	SR2022 ：P.2 編集方針 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制> (1)CSR方針の策定 ：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント 長谷川香料グループの価値創造ストーリー ：#06 価値創造プロセス / 環境・社会との共生 (https://www.t-hasegawa.co.jp/files/hasegawa_group_value_creation_story.pdf#page=8)
103-2	マネジメント手法とその要素	SR2022 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制 ：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント ：P.13 賛同・参画している主な団体・イニシアティブ ：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動> コンプライアンス> 推進体制・ガバナンス
103-3	マネジメント手法の評価	SR2022 ：P.8 長谷川香料グループのサステナビリティ推進体制

項目別スタンダード		
番号	開示事項	該当箇所
経済		
201:経済パフォーマンス		
201-1	創出、分配した直接的経済価値	有価証券報告書 ：経理の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=58)
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	有価証券報告書 ：事業等のリスク (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=12) SR2022 ：P.25 CSR方針2 環境> リスク・機会と戦略・対応> TCFDへの取り組み ：P.56 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動> リスクマネジメント> 推進体制・ガバナンス> 主要なリスク
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	有価証券報告書 ：退職給付関係 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/yuho_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=81)
201-4	政府から受けた資金援助	なし
202:地域経済での存在感		
202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率（男女別）	ESGデータブック2022 ：P.18 人権労働関連データ（労使関係、賃金の状況）
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	ESGデータブック2022 ：P.16 人権労働関連データ（女性、現地採用者の登用）
203:間接的な経済的インパクト		
203-1	インフラ投資および支援サービス	なし
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	—
204:調達慣行		
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—
205:腐敗防止		
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	なし
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	「長谷川香料グループ贈収賄・腐敗防止に関する方針」を定め、 全役員及び全従業員に周知徹底を図っております。
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	なし
206:反競争的行為		
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	なし
207:税金 2019		
207-1	税務へのアプローチ	SR2022 ：P.52 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動> コンプライアンス> 基本的な考え方> 税務方針の制定 ：P.55 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動> リスクマネジメント> 推進体制・ガバナンス
207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスクマネジメント	同上
207-3	税務に関連するステークホルダー・エンゲージメントおよび懸念への対処	同上 税務政策（税制）に関する提言活動へのアプローチ：特になし
207-4	国別の報告	—
環境		
301:原材料		
301-1	使用原材料の重量または体積	ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） 使用した再生不能原材料、使用した再生可能原材料：商取引上の機密情報を含むため非開示
301-2	使用したリサイクル材料	商取引上の機密情報を含むため非開示
301-3	再生利用された製品と梱包材	商取引上の機密情報を含むため非開示
302：エネルギー		
302-1	組織内のエネルギー消費量	ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.5 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出） 暖房消費量、冷房消費量、蒸気消費量、販売した電力、販売した暖房、販売した冷房、販売した蒸気：なし
302-2	組織外のエネルギー消費量	—
302-3	エネルギー原単位	ESGデータブック2022 ：P.5 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出）
302-4	エネルギー消費量の削減	SR2022 ：P.26 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> エネルギー使用 ESGデータブック2022 ：P.5 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出）
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	情報が入手困難 （生産工程上、個別の計算が現状は困難）
303:水と廃水 2018		
303-1	共有資源としての水との相互作用	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> 用水使用 ：P.28 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> 排水処理 ：P.29 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (3)環境目標と実績 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.7 環境データ（大気汚染、水資源）
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	SR2022 ：P.28 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> 排水処理
303-3	取水	ESGデータブック2022 ：P.7 環境データ（大気汚染、水資源） 海水、生産随伴水、第三者の水、水ストレスを伴う全ての地域からの総取水量：いずれもなし
303-4	排水	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> 用水使用 ：P.28 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> 排水処理 ：P.29 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (3)環境目標と実績 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.7 環境データ（大気汚染、水資源） 水ストレスを伴う地域への排水：なし
303-5	水消費	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境> 2021年度の主な取り組み> (2)環境負荷軽減に向けた取り組み> 用水使用 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.7 環境データ（大気汚染、水資源）

304:生物多様性		
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	—
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	—
304-3	生息地の保護・復元	—
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—
305:大気への排出		
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞CO ₂ 排出 ：P.29 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(3)環境目標と実績 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.5 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出） 生物由来のCO ₂ 排出量：なし
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞CO ₂ 排出 ：P.29 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(3)環境目標と実績 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.5 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出）
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）	ESGデータブック2022 ：P.6 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出） 生物由来のCO ₂ 排出量：なし
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	ESGデータブック2022 ：P.5 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出）
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞CO ₂ 排出 ：P.29 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(3)環境目標と実績 ESGデータブック2022 ：P.5.6 環境データ（エネルギー使用、CO ₂ 排出）
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	なし
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	SR2022 ：P.29 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(3)環境目標と実績 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.7 環境データ（大気汚染、水資源）
306:廃棄物 2020		
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞廃棄物の有効利用 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.8 環境データ（バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要）
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	SR2022 ：P.22 CSR方針2 環境＞推進体制・ガバナンス ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞廃棄物の有効利用 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.8 環境データ（バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要） ：P.9 環境データ（廃棄物）
306-3	発生した廃棄物	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞廃棄物の有効利用 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.8 環境データ（バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要） ：P.9 環境データ（廃棄物）
306-4	処分されなかった廃棄物	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞廃棄物の有効利用 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.8 環境データ（バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要） ：P.9 環境データ（廃棄物）
306-5	処分された廃棄物	SR2022 ：P.27 CSR方針2 環境＞2021年度の主な取り組み＞(2)環境負荷軽減に向けた取り組み＞廃棄物の有効利用 ESGデータブック2022 ：P.2 環境データ（事業活動における環境への影響：2021年度） ：P.8 環境データ（バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要） ：P.9 環境データ（廃棄物）
307:環境コンプライアンス		
307-1	環境法規制の違反	なし
308:サプライヤーの環境面のアセスメント		
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	—

社会		
401:雇用		
401-1	従業員の新規雇用と離職	ESGデータブック2022 ：P.14 人権労働関連データ（採用、継続就業、離職の状況）
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	SR2022 ：P.36 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> リスク・機会と戦略> 戦略> 非正規社員に対する公正な処遇・評価
401-3	育児休暇	ESGデータブック2022 ：P.19 人権労働関連データ（育児支援）
402:労使関係		
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	転居を伴う異動にあたっては、原則として1ヵ月前までに本人に通知を行っている
403:労働安全衛生 2018		
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	SR2022 ：P.37 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> リスク・機会と戦略> 戦略> 労働安全衛生への取り組み SR2022 ：P.40 CSR方針4 品質安全> 基本的な考え方> 貢献を目指すSDGs
403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査	SR2022 ：P.37 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> リスク・機会と戦略> 戦略> 危険性の特定、リスク評価、事故調査の仕組み
403-3	労働衛生サービス	—
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	SR2022 ：P.37 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> リスク・機会と戦略> 戦略> 労働安全衛生への取り組み ：P.37 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> リスク・機会と戦略> 戦略> 従業員が危険性を報告する仕組み
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	SR2022 ：P.38 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> リスク・機会と戦略> 戦略> 従業員への安全衛生に関する研修
403-6	労働者の健康増進	SR2022 ：P.39 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> 2021年度の主な取り組み> 労働安全衛生への取り組み
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	—
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	—
403-9	労働関連の傷害	ESGデータブック2022 ：P.20 人権労働関連データ（安全衛生、過重労働防止）
403-10	労働関連の疾病・体調不良	ESGデータブック2022 ：P.20 人権労働関連データ（安全衛生、過重労働防止）
404:研修と教育		
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	—
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	SR2022 ：P.32 CSR方針3 人権労働> 人財育成> リスク・機会と戦略> 教育体系 ：P.33 CSR方針3 人権労働> 人財育成> 2021年度の主な取り組み
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	—
405:ダイバーシティと機会均等		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	有価証券報告書 ：役員の状況 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/4958/1yuh0_pdf/S100N4B4/00.pdf#page=42) ESGデータブック2022 ：P.12 人権労働関連データ（男女別従業員数） ：P.22 ガバナンス関連データ
405-2	基本給と報酬総額の男女比	—
406:非差別		
406-1	差別事例と実施した救済措置	なし SR2022 ：P.38 CSR方針3 人権労働> 安全で働きがいのある職場づくり> 2021年度の主な取り組み> 人権リスクへの取り組み
407:結社の自由と団体交渉		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—
408:児童労働		
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—
409:強制労働		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—
410:保安慣行		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—
411:先住民族の権利		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—
412:人権アセスメント		
412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	—
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	—
412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	—
413:地域コミュニティ		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	SR2022 ：P.64 CSR方針6 イノベーション> 2021年度の主な取り組み> 香料事業を通じた社会貢献活動 HP：春めき財団プログラム (https://www.t-hasegawa.co.jp/csr/social/planting)
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所	—
414:サプライヤーの社会面のアセスメント		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	—
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	—
415:公共政策		
415-1	政治献金	なし
416:顧客の安全衛生		
416-1	製品およびサービスのカテゴリに対する安全衛生インパクトの評価	重要な製品およびサービスのカテゴリのうち、安全衛生インパクトの評価を改善のために行っているものの割合：100% SR2022 ：P.40 CSR方針4 品質安全> 基本的な考え方> 貢献を目指すSDGs ：P.42 CSR方針4 品質安全> 推進体制・ガバナンス> 原料から製品までの品質管理 ：P.42 CSR方針4 品質安全> 推進体制・ガバナンス> 原料から製品までの品質管理> 品質管理センター
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	なし
417:マーケティングとラベリング		
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	重要な製品およびサービスのカテゴリのうち、組織が定める手順の対象であり、手順の遵守評価を行っているものの割合：100% SR2022 ：P.41 CSR方針4 品質安全> 推進体制・ガバナンス> 顧客とのコミュニケーション 食品向け製品（日本国内向け）については、アレルゲンに関する情報を製品ラベルに記載。
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	なし
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	なし
418:顧客プライバシー		
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	なし
419:社会経済面のコンプライアンス		
419-1	社会経済分野の法規制違反	なし